

平成 25 年度 若手(青年部)研修会

1. 目的:若手会員を中心に看護連盟への理解を深め、政治・政策への関心を高める。
2. 日時:平成 25 年 8 月 3 日(土) 9:00~11:00
3. 場所:富山県看護研修センター 3 階 第一研修室
4. 参加者:若手連盟会員 135 名



講演「若者の力が政治を変える」 講師：衆議院議員 あべ 俊子
「看護連盟の現状と課題」 講師：富山県看護連盟 会長 稲田 まつ江



◎「皆さん！患者さんのために診断は一元化すべきです。」



◎あなたの現状における問題を教えてください。



◎「選挙に行かなかった理由教えてくださいませんか？」



Japanese Nursing



♥看護政策の実現のために連盟は活動しています！



♥うーん…なるほど！（新しい研修会場で）

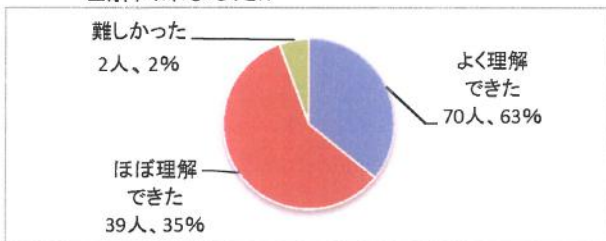


若手(青年部)会員研修会 アンケート結果

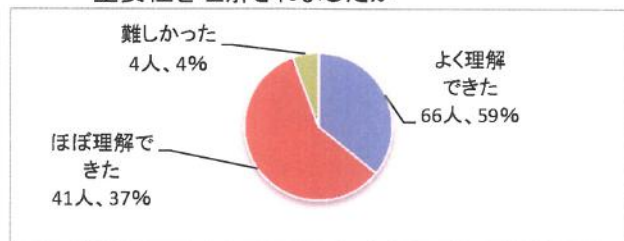
1. 開催日	平成25年8月3日(土)		
2. 参加者	135名(女性:124名 男性:11名)	回収率	84.7%
3. プログラム	「若者の力が政治を変える」講師 衆議院議員 あべ俊子 氏 「看護連盟の現状と課題」講師 富山県看護連盟会長 稲田まつ江		

回答者属性	1 年代	2 性別	3 所属施設	4 職種
	20代 69人	女 67人	公的病院 65人	保健師 5人
	30代 32人	男 10人	民間病院・医院 30人	助産師 5人
	40代 6人	*未記入 39人	教育機関	看護師 98人
	50代 5人		行政機関 1人	准看護師
			老健施設等	介護士 2人
			その他 2人	

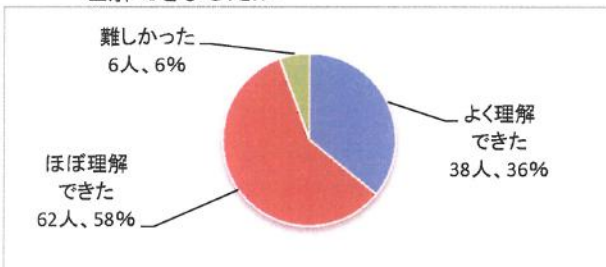
1. 「若者の力が政治を変える」を聴講して理解出来ましたか



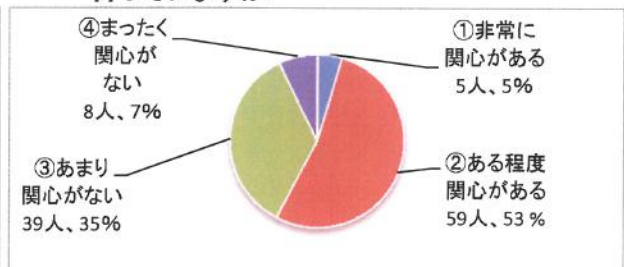
2. 看護の代表を国会議員として送る重要性を理解されましたか



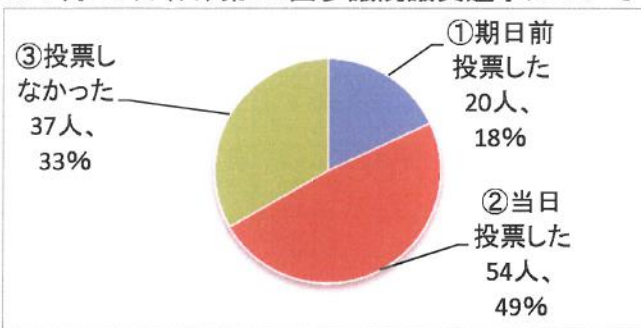
3. 「看護連盟の現状と課題」を聴講して理解できましたか



4. あなたは日頃、政治に関心を持っていますか



5. 7月21日(日)第23回参議院議員選挙について



③の理由

- ・関心なかった、興味がない(9)
- ・忘れていた(5)
- ・はがきを無くした(1)
- ・仕事だった、忙しくて時間がなかった(3)
- ・必要性を感じなかった(1)
- ・誰に入れたらいいかわからなかった(2)
- ・投票に行くメリットを理解していなかった(1)
- ・旅行(1)、研修(1)
- ・選挙に詳しくなかった(1)
- ・投票に行く調整ができなかった(2)

6. 研修会で感じたこと、職場での悩みなど

- ・あべさんの考え方はいいと思う、話を聞いて良かった、日本を変えてほしい
- ・あべさんの意気込みが伝わってきた、もっと聞きたかった
- ・私達が変わらないと、国も変わらないし、政治の必要性を感じた
- ・Nsとしての自分の在り方、看護職の在り方について考えさせられた。何が看護なのか、患者さんへの援助なのか考えて働きたい
- ・変えなければならないということは分かったが、何が出来るか、どうしたらいいかわからない、上司にもこの講演を聞いてほしかった
- ・結果的に選挙行く以外に、若者の力の活かし方はあるのか疑問
- ・政治家の言っていることは分かるが、デメリットや隠れた部分分からないので、指示しようとはまでは思えない

- ・政治で改革の必要性感じたが、毎日の人間関係で悩むことが現実、上司と合わない
- ・勤務が不本意、夜勤が多い、3交代が疲れる
- ・この研修は自分の休みで来ている、仕事扱いになるようなシステムにしてほしい
- ・スタッフが少ない、残業が多い、給料が少ない
- ・新人に対して指導者が厳しい
- ・時間外の申請が多いと上司に言われる、
- ・子供を預けてまで研修参加しなくてはならない